

イカメット

今月はトルコに90日以上滞在する人が取得するためのビザ『イカメット』を紹介します。

まず初めに、イカメットの取得方法は人や状況によってコロコロ変わると言うことです。すなわち誰も正確にはわからないと言うことです。

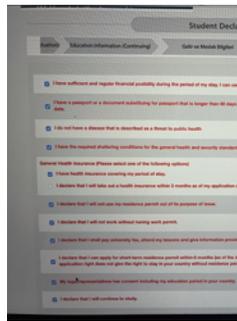
あくまで2022.10月時点での学生である私の場合を紹介しますのでトルコでイカメットを取得する予定の方は全て疑いつつ読んでください。

まず流れはこんな感じ。

- イカメット申込書をオンラインで作成、面接予約
- 必要書類を集める
- 面接
- イカメット取得

①イカメット申込書をオンラインで作成、面接予約

第一関門。度重なるサイトのエラーと戦いながら膨大な個人情報の入力、質問に答えていきます。そして全てがうまくいけば面接の日付を選択する or 指定され、申請書が完成します。目が疲れるので目薬を差します。



②必要書類を集める

必要な書類

- ・プリントアウトしたイカメット申込書
- ・管理人のサインとスタンプ入りの住居証明
- ・トルコで加入した保険の証明
- ・パスポートの顔写真のページとトルコ入国スタンプのページのコピー
- ・税務署でイカメット申請料を支払った証明
- ・学校側から保険が認められたことを示す証明書
- ・在学証明書

一つ一つの書類を不確かな情報とともに自力で取得します。はい、たまに挫けてクタクタのクタクタです。



▲友人が保険取得や税務署と一緒に来てくれてトルコ語でのやりとりなど助けてもらいました。本当に感謝。帰りに甘いものを注入。

③面接

予約した日に移民局へ赴きます。②で集めた必要書類を不足なく持っていき、面接官に渡します。面接では幸い尋問のようなことはされず書類確認のみでした。その後は指紋をとってイカメット申請している証明書ももらっておしまいです。私はこれまで1時間ほどでしたがもっと待たされている人が多い印象です。



④イカメット取得

住んでいる住居にイカメットのカードが届きます。終わり！！やったね！！（約三週間後の今まだ届いていません汗）

今月のトルコメシ

ミディエドルマ (Midye Dolma)



▲これはストリートフードとして売られているミディエドルマ。大きさ別で値段が変わったりキロ売りだったり様々。私が買ったドルマはだいたい一個40円くらいでした。

ビザの説明に飽き飽きしたあなた、朗報です。トルコメシの時間です。トルコ料理は世界三代料理の一つということは知っていましたか？みなさんにトルコの魅力を食を通じて知ってもらえたら幸いです。

今月のトルコ飯はミディエドルマ。ミディエドルマはムール貝を開いて貝の身と一緒に米、それにいろいろな香辛料や野菜を詰めて炊いたものです。簡単にいうとムール貝のピラフ詰めです。レモンを絞って食べるのが一般的です。

イズミルではよくストリートフードとして見かけます。もちろん海鮮系のレストランでも注文することができます。冷たいものが多いですが友人に話すと温かいのものもあるそうで、友人は温かいのがおすすめだそうです。

たっぷりのムール貝の旨味をご飯に染み込んでてオイシイ。スパイシーだったり味が濃かったりと様々。何個でもいけます。日本にも欲しい。

感じたこと

九月と比べてだんだん涼しくなってきました。昼と夜の寒暖差が激しいので風邪をひきそうです。10月は学校が始まるということでビクビクしていましたがあっという間に時が経ってしまっていて驚いています。全て自分でやらないといけないイカメットも同じ文芸大から留学している子達、トルコ人の友達の協力で申請することができました。色んな人に支えられて暮らしていることを感じます。

来月の月例報告書ではイズミル経済大学やその周辺について紹介できたらいいなと思います。

今後の課題

今後の課題として私が感じているのは卒業制作です。トルコでは周りの4年生の学生たちは次の学期で卒業制作をするのでまだ余裕がありそうな感じですが私はあと数ヶ月で完成させないといけないのでその差に流されないように気を引き締めていきたいです。それと健康です。最近トルコの写真を整理していたら食べものの写真が多く、THEトルコみたいな料理ばかりでした。健康には気をつけつつ食欲にもっと食べていきたいです。